

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	メールウイルス対策システム再構築業務
発 注 課	システム調整課
選 定 事 業 者	札幌総合情報センター株式会社
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本業務は、札幌市の電子メール環境においてコンピュータウイルス等の脅威によるセキュリティリスクを未然に防ぐため、クラウドベースの次期メールウイルス対策システムの設計、構築及び現行メールウイルス対策システム（以下、「IMSV A」という。）からの移行対応等を行うものである。</p> <p>業務履行にあたっては、IMSV Aの環境及びメールサーバとの連携に係る知識や、本番環境に影響を与えることなくIMSV Aから確実に移行及び切り換えを行う技術が必要となる。</p> <p>当該事業者は、IMSV A及びメールサーバの構築、運用保守業務を継続して受託している実績があり、本業務に必要な情報を熟知しているほか、次期メールウイルス対策システムへ確実に移行できる技術を有している。</p> <p>また、他事業者が同要件を満たすためには、これらの情報開示が必要となるが、インターネットにおけるセキュリティ情報が多数含まれており、複数の事業者にこれを開示することは、サイバー攻撃によるメールサーバの停止や情報漏洩等のセキュリティリスクに直結することから、公に情報開示することができないと判断される。</p> <p>以上から、本業務を履行できる事業者はほかにない。</p>	
根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第1号
決 定 日	令和6年2月8日